

平成20年柏署の犯罪発生状況

『日本一安全な街を目指して』

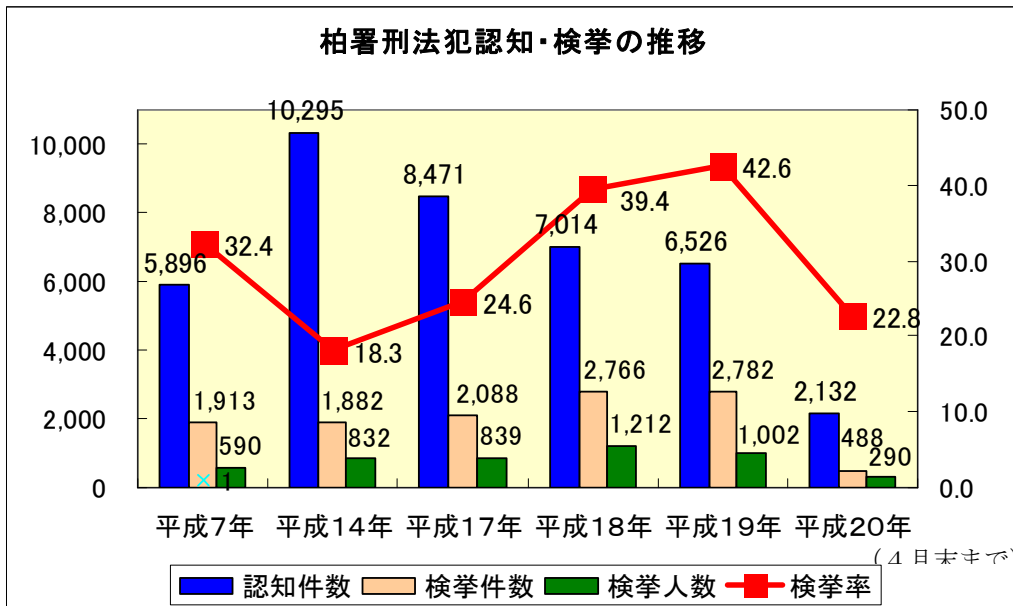
犯罪は他人ごとではありません！ 被害にあわないためにも、一人ひとりがきちんと防犯対策を行うことが必要です。

柏警察署では、平成20年までに平成7年当時の治安を回復するため今後も積極的に防犯活動を推進していく予定です。

4月末時点 2,132件 前年比 0.7%減
前年比 16件減

※数値は暫定値であり、修正される場合があります

1. 刑法犯の認知・検挙件数



柏署管内の刑法犯の認知状況をみると、県全体の動向と同様に、平成14年をピークに減少傾向にあります。平成20年1月～4月の認知件数は2,132件で平成19年の同期と比較すると16件（-0.7%）の減少となっており、県全体が減少率（-3.3%）を下回る減少となっています。

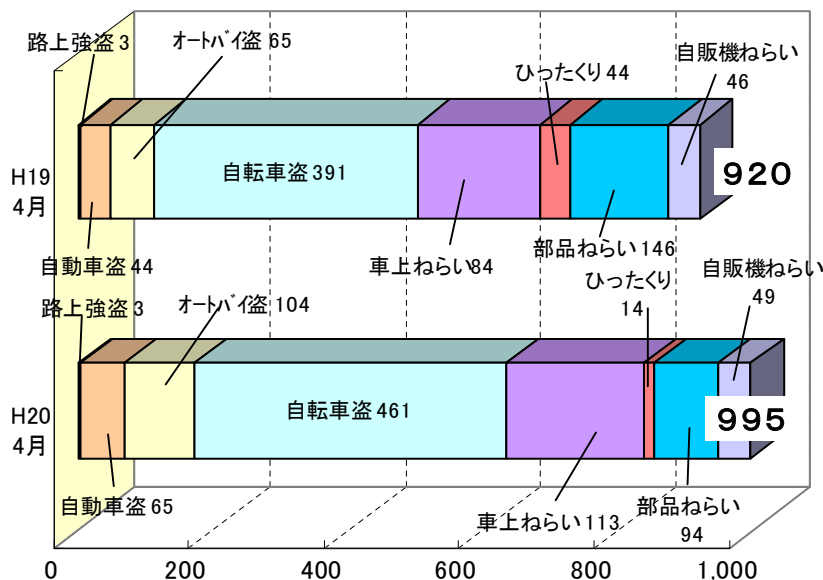
また、検挙率については平成14年の18.3%から年々、増加していますが、平成20年4月時点では22.8%となっています。

2. 街頭犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「路上強盗」、「自動車盗」、「オートバイ盗」、「自転車盗」、「車上ねらい」、「ひったくり」、「部品ねらい」、「自販機ねらい」を街頭犯罪8罪種として捉え犯罪の抑止に取り組んでいます。

平成20年4月末現在の該当犯罪8罪種の認知件数は995件で平成19年の同期と比較すると75件(8.2%)の増加となっています。

罪種別に見るとひったくり・部品ねらいの2罪種が減少した以外は増加しており、特に自転車盗や車上ねらいは発生件数も多く、増加率も大きくなっています。



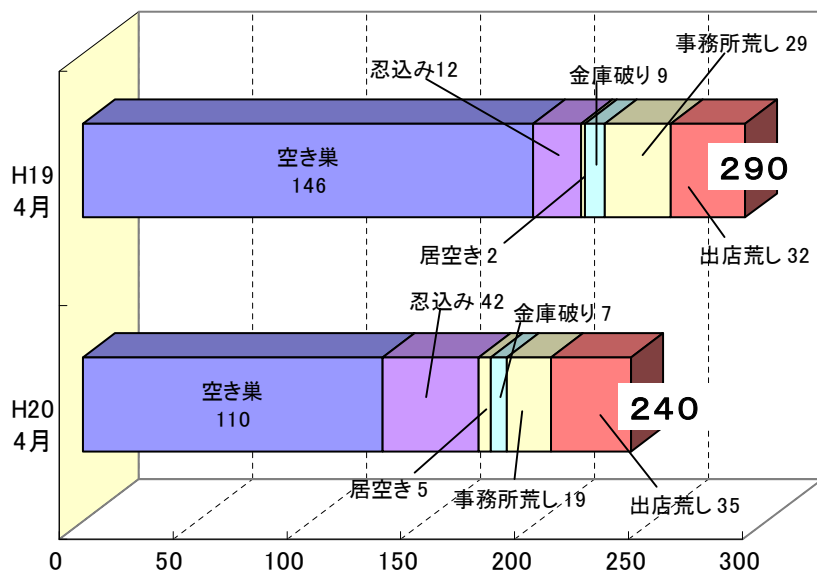
3. 侵入犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「空き巣」、「忍込み」、「居空き」、「金庫破り」、「事務所荒し」、「出店荒し」を侵入犯罪6手口として捉え犯罪発生を抑止に取り組んでいます。

平成20年4月末現在の侵入犯罪6手口の認知件数は240件で平成19年の同期と比較すると50件(17.2%)の減少となっています。

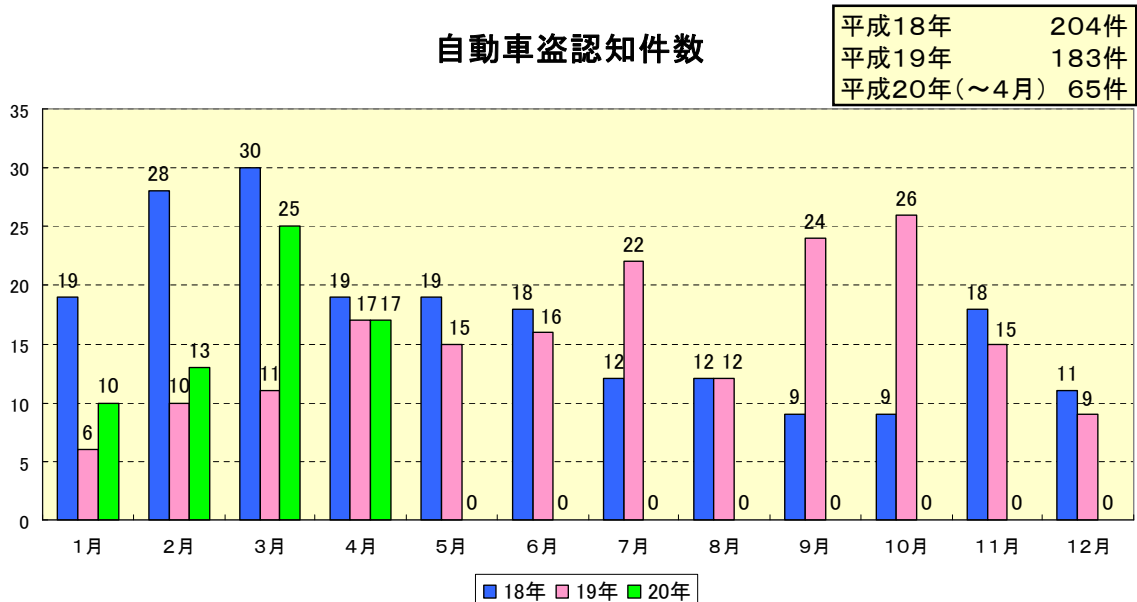
手口別に見ると忍込みと出店荒しが若干増加した以外は減少しており、特に空き巣については、大きく減少しています。

なお、空き巣、忍込み、居空きなど住宅侵入犯罪については、41件(-18.6%)の減少となっています。



4. 主な犯罪の状況 ～発生件数の多い犯罪の詳細を紹介します～

(1) 自動車盗



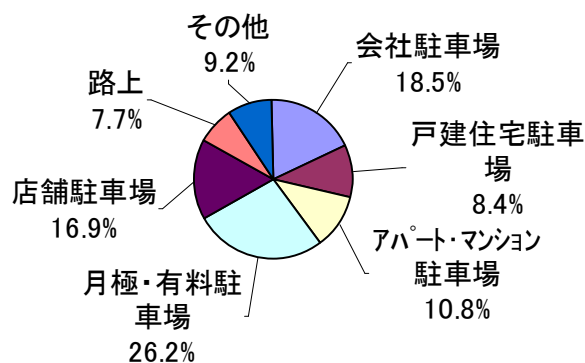
4月の発生件数は17件で前年同月と比較すると同数となっています。

1～4月までの累計は65件で平成19年の同時期と比較すると21件・47.7%の増加となっています。

なお、被害件数65件のうち15件は鍵をつけたままの状態に被害にあったものです。

被害場所は、会社駐車場及び月極駐車場が4割を占め、以下、店舗駐車場（ファミレスやコンビニエンスストア）、アパート・マンションの駐車場での被害が多くなっています。

自動車盗の発生場所



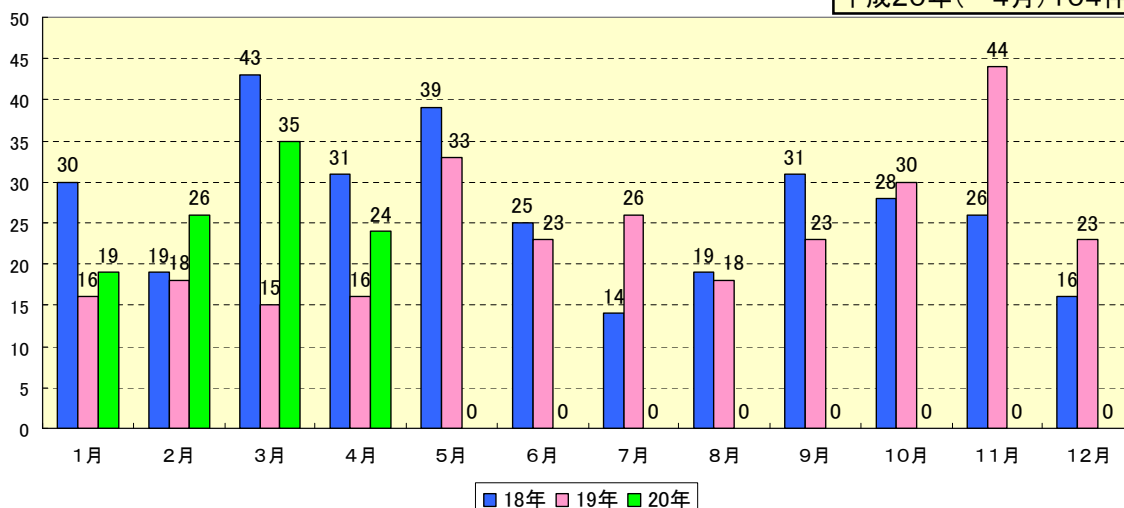
【確認！防犯対策】

- コンビニなどちょっとした駐車でも必ずカギをかけましょう！
- 貨物自動車やスポーツカーなどの被害が多発しています。該当車種を所有している方は特に注意しましょう！
- 「ドレスアップより、まず盗難防止器具の取付を！」盗難防止警報機やハンドルロックなど盗難防止器具を取り付けましょう！

(2) オートバイ盗

オートバイ盗認知件数

平成18年	321件
平成19年	285件
平成20年(～4月)	104件



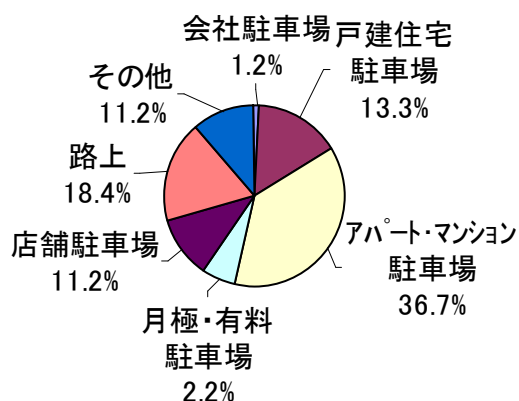
4月の発生件数は24件で前年同月と比較すると8件増加しています。

1～4月までの累計は104件で平成19年の同時期と比較すると39件・60.0%の増加となっています。

なお、被害件数104件のうち4分の1の26件は鍵をつけたままの状態被害にあったものです。

被害場所は、アパート・マンション駐車が約4割を占め、以下、路上や戸建住宅駐車場・店舗駐車場での被害が多くなっています。

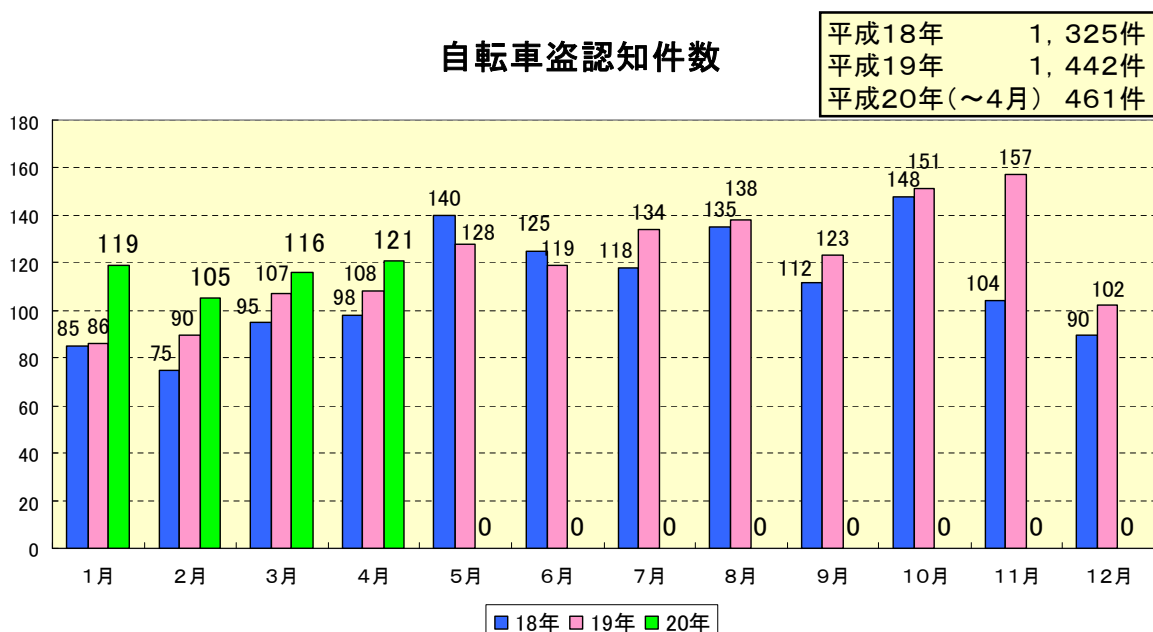
オートバイ盗の発生場所



【確認！防犯対策】

- 駐車するときは必ずカギをかけ、ダブルロック、ハンドルロックをしましょう！
- 自宅の車庫でも被害例あり。通り沿いなどには置かず、センサーライトなど防犯機器を取り付けましょう！
- 路上駐車は盗難被害が多いほか、交通の妨げにもなりますのでやめましょう！

(3) 自転車盗



自転車盗は刑法犯で一番多い犯罪です。
千葉県全体で自転車盗が増加しています！

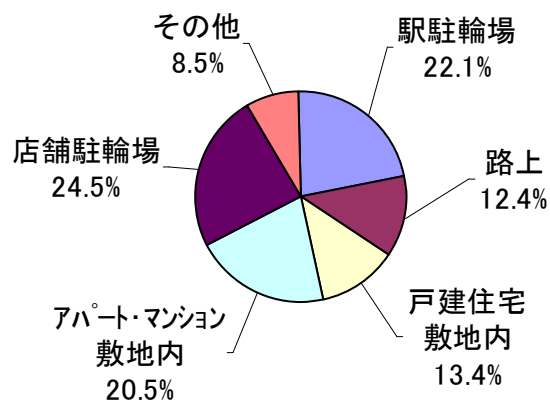
4月の発生件数は121件で前年同月と比較すると13件増加しています。

1～4月までの累計は461件で平成19年の同時期と比較すると70件・17.9%の増加となっています。

なお、被害件数461件のうち約3割の151件は施錠なしの状態に被害にあったものです。

被害場所は、駅駐輪場、店舗駐輪場、アパート・マンション駐輪場が多いほか戸建住宅敷地内や路上の被害も多数発生しています。

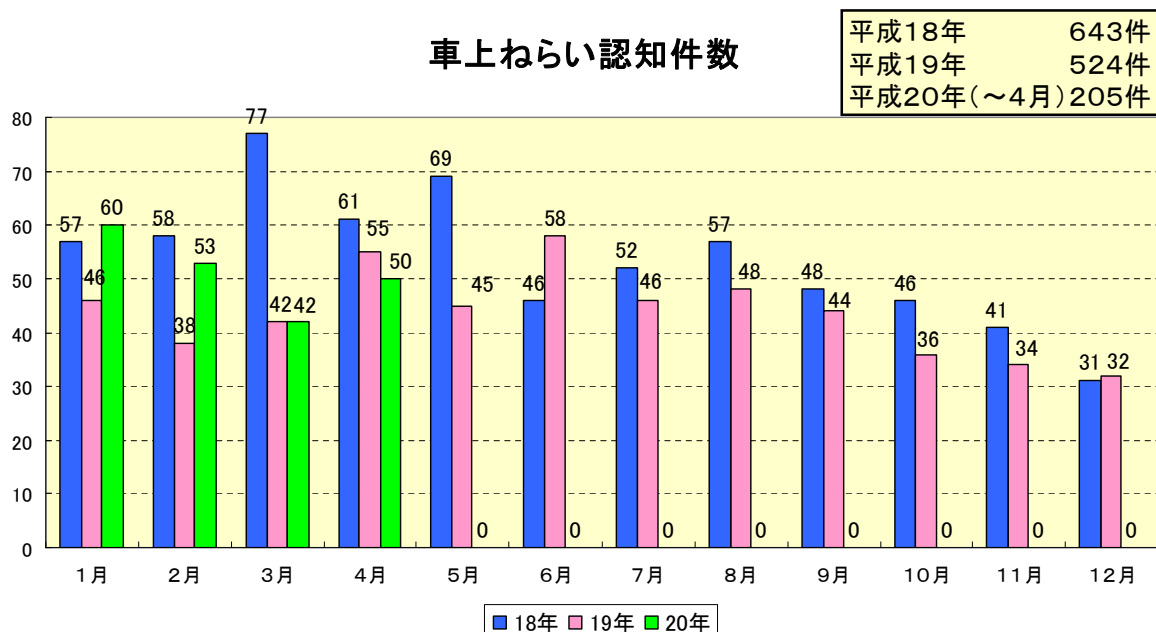
自転車盗の発生場所



【確認！防犯対策】

- 頑丈なチェーン錠を使用し、ダブルロックをしましょう！
自宅やアパート・マンションの駐輪場でも確実に施錠しましょう！
- 店舗駐輪場で無施錠による被害が多くなっています。「少しの間だから…」と油断せず必ず施錠しましょう！
- 路上での被害が多くなっています。路上は交通の支障にもなります。駐輪場など指定の場所に駐輪しましょう！
- 必ず防犯登録しましょう！

(4) 車上ねらい ～自動車の車内等から財布やバッグなどの積荷を 窃取する犯罪～



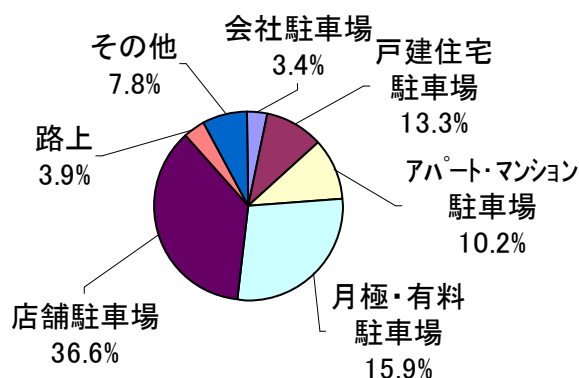
4月の発生件数は50件で前年同月と比較すると5件の減少となっています。

1～4月までの累計は205件で平成19年の同時期と比較すると24件・13.1%の増加となっています。

なお、被害件数205件のうち約2割の35件は無施錠の状態被害にあったものです。

被害場所は、店舗駐車場（特にファミリーレストラン駐車場）が約4割を占め以下、月極・有料駐車場、アパート・マンション駐車場での被害が多くなっています。

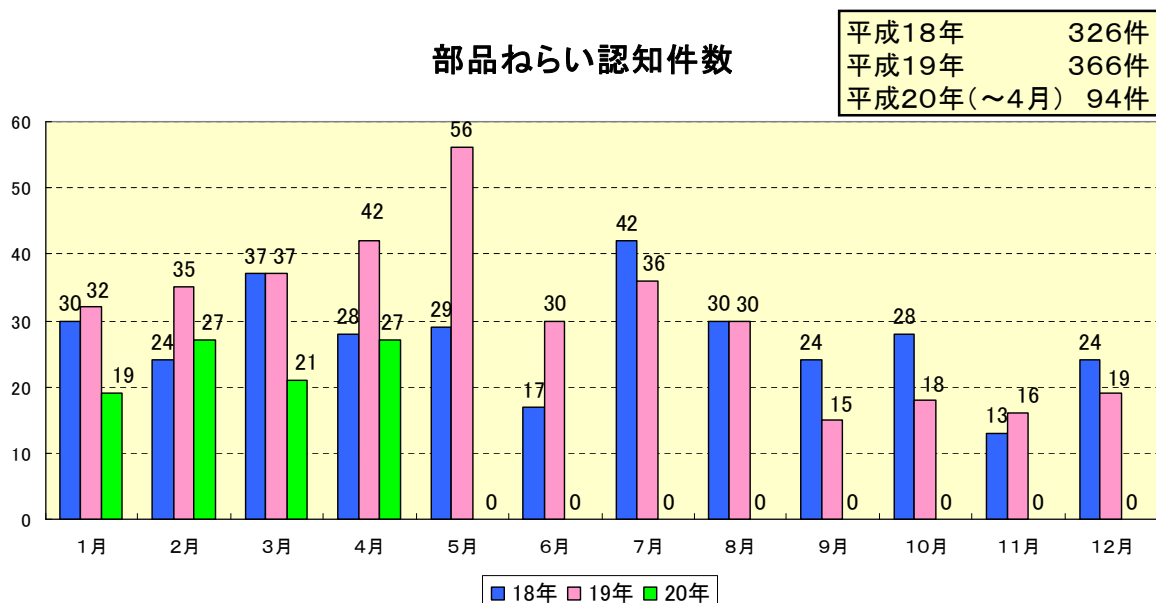
車上ねらいの発生場所



【確認！防犯対策】

- 車は「物置」ではありません。買物など少しの間でもバッグや財布などは車内に置かないようにしましょう！
- 自宅の駐車場でも油断禁物です。センサーライトなどを設置しましょう！
- 月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！
- 最近は、自転車の前かごからバッグやゲーム機などを窃取する手口が増加しています。荷物は必ず手に持ち、置き放しにしないようにしましょう！

(5) 部品ねらい ～自動車、オートバイに取り付けてある部品（ナンバープレート、タイヤ）・付属品（カーナビ等）を窃取するもの～



4月の発生件数は27件で前年同月と比較すると15件減少しています。

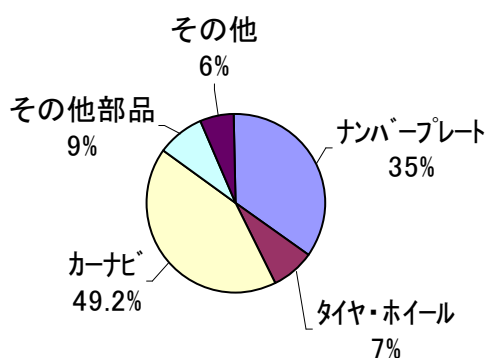
1～4月までの累計は94件で平成19年の同時期と比較すると52件・35.6%減少しています。

被害品は、カーナビが最も多く、特にハードディスクナビの被害が多くなっています。

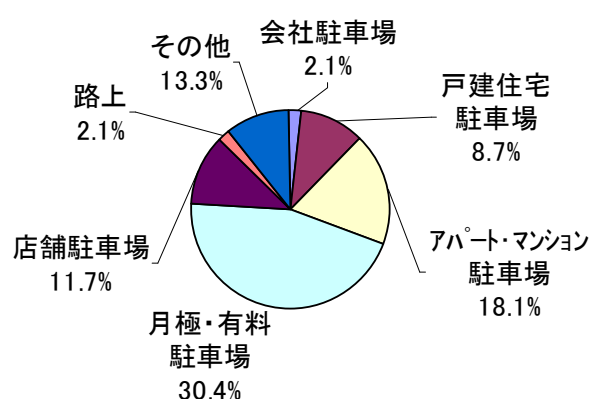
最近では、自動車やオートバイのナンバープレートを盗む手口も増加しています。

被害場所は長時間駐車する機会が多い、有料・月極駐車場やアパート・マンション駐車場が最も多く、以下、店舗駐車場での被害が多くなっています。

部品ねらいの被害内容



部品ねらいの被害場所



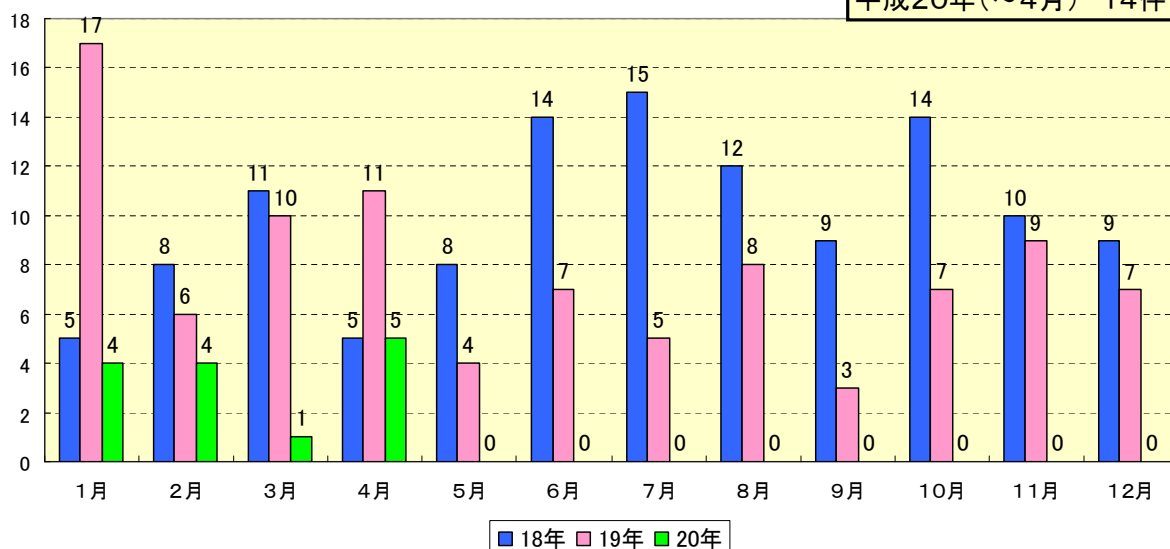
【確認！防犯対策】

- 長時間駐車場に駐車している方は特に用心が必要です。自動車警報器など防犯機器を活用しましょう！
- 月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！

(6) ひったくり

ひったくり認知件数

平成18年	120件
平成19年	94件
平成20年(～4月)	14件



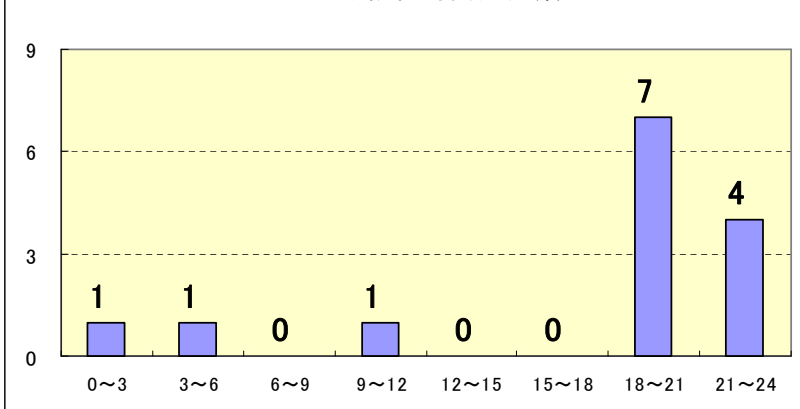
4月の発生件数は5件で前年同月と比較すると6件減少しています。

1～4月までの累計は14件で平成19年の同時期と比較すると30件・68.2%の減少となっています。

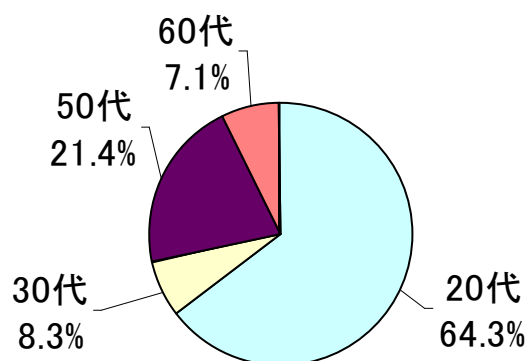
犯行時間帯は、18時から24時までの時間帯が多く、その手口は自動車やスクーターなどで背後から近づき、手持ちのバッグや自転車の前かごのバッグを奪取、逃走するものです。

被害者は全員女性で年齢別に見ると20代が5割を占めており、夜間・帰宅時の女性がねらわれています。

ひったくり被害時間帯別分類



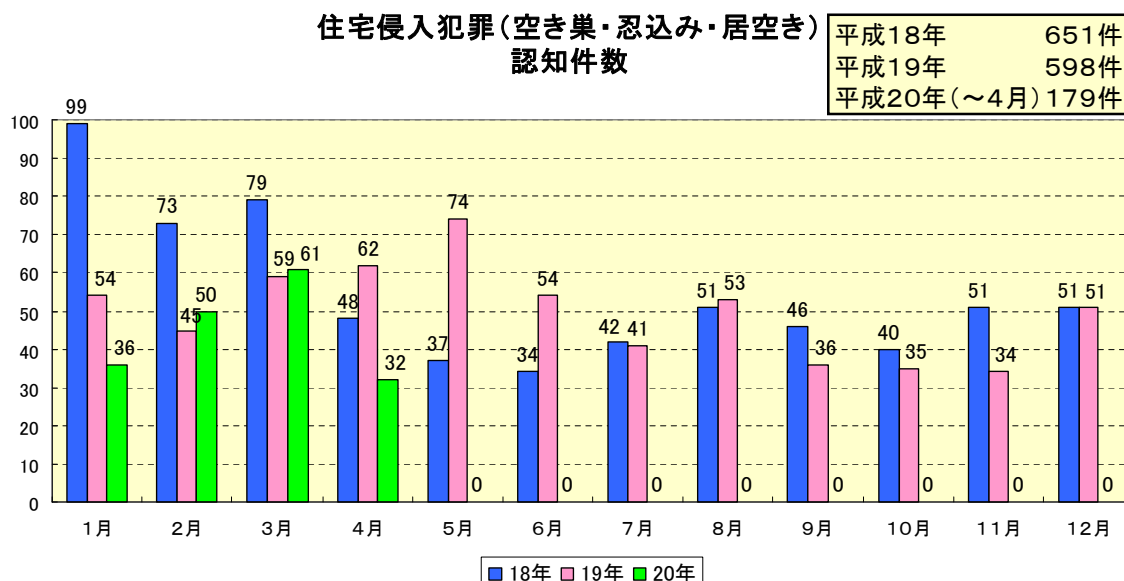
ひったくり被害年齢別分類



【確認！防犯対策】

- 自転車の前かごには、必ず「ひったくり防止ネット」を取り付けましょう！（ひったくり防止ネットがない場合は、雑誌などを置くことによっても被害を防ぐことができます。）
- ハンドルにバッグをかけるとひったくりの際に転倒して怪我の原因となりますので、ハンドルにバックをかけないようにしましょう！
- 徒歩の場合、バッグは必ず車道と反対側に持ちましょう！（たすきがけできるバッグはたすきがけしましょう）

(7) 住宅侵入犯罪（空き巣・忍込み・居空き）

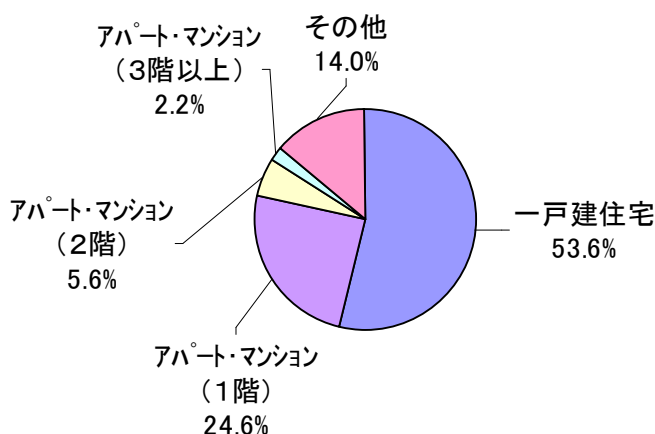


4月の発生件数は、32件で前年同月と比較すると30件減少しています。

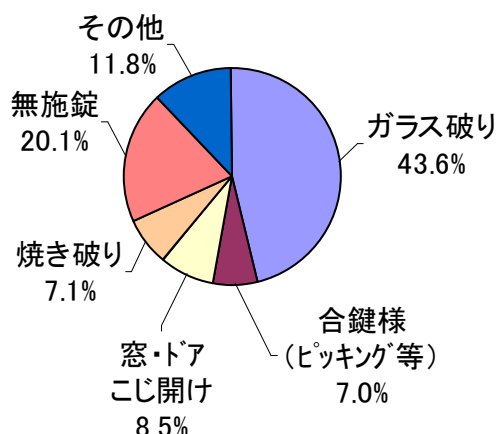
1～4月までの累計は179件で平成19年の同時期と比較すると41件・18.6%減少しています。

被害は、一戸建てとアパート・マンションの1階がほとんどで、手口はドライバーなどでガラスを割って侵入するものや窓・ドアをバール様のものでこじ開ける手口が多くなっています。

住宅侵入犯罪の被害建物別分類



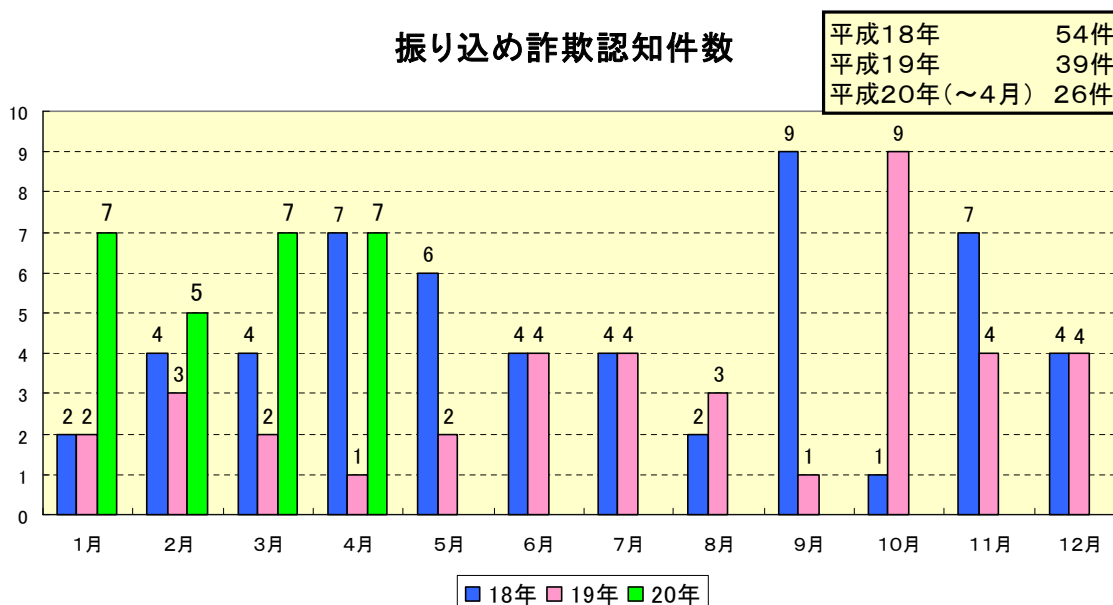
住宅侵入犯罪の手口分類



【確認！防犯対策】

- 窓には補助錠を使い、ツーロックで施錠しましょう！
- ちょっとした外出でも必ずカギをかけましょう！
- 就寝する前には必ず、台所・浴室・2階の窓も忘れず施錠しましょう！
- 格子をはずして侵入された被害も発生しています。(格子のある窓も施錠しましょう)
- 死角になる窓には、補助錠・防犯ブザーやセンサーライトを取り付けましょう！

(8) 振り込め詐欺



4月の発生件数は、7件で前年同月と比較すると6件増加しています。

1～4月までの累計は26件で平成19年の同時期と比較すると18件・225%増加しています。

被害額は総額約6,060万円で、被害者は女性が7割で全て50～70歳代の方が被害に遭っています。

手口は日々、変化しています。絶対にだまされないようにしましょう！！

～新たな手口が報告されました～

社会保険庁や柏市役所の職員を名乗り保険料や医療費の還付を名目にATMを操作させ、送金させる手口が報告されています

～主な電話手口～

- 職場での不正補てん・ミスのお金埋め名目、
- 友人などの借金の連帯保証人名目

～最近の特徴～

- ※ 最近、事前に携帯電話番号が変わったことを通知してくる例が増えています！
- ※ コンビニやスーパーのATMを指定して振り込ませる例が報告されています

【確認！防犯対策】

- 夫・息子・孫等の本人に必ず連絡し、確認しましょう。
- 絶対にお金を振り込まないようにしましょう。(至急、お金を振り込むことはありません。)
- むやみに連絡をとったり、個人情報をお伝えないようにしましょう！
- 怪しいと思ったら、一人で悩まずに、家族・警察に相談しましょう！